

世田谷・生活者ネットワーク



区議会議員
高岡じゅん子



区議会議員
田中みち子



三軒茶屋周辺で防災まち歩き

生活者ネットワークは、避難所トイレ問題など、女性の視点を取り入れた災害対策を世田谷区の地域防災に根付かせるために活動してきました。8月30日には、世田谷区災害ボランティアセンターの女性防災士を講師に、実践的な災害への備えについての講座を開催。回転蓄などについて学びました。

4月三軒茶屋駅周辺、10月千歳烏山駅周辺で、安全な避難のための防災まち歩き点検を行い、危険な建物やブロック塀の問題、ゲリラ豪雨などに対応した避難路の確保について実態把握を行っています。

東大阪地震直後の6月区議会会でブロック塀の危険性を訴え、9月の補正予算でブロック塀撤去の緊急補助金新設という成果を得ることができました。

女性の視点で 防災対策を

豊かな市民活動が安心のまちをつくる ～支えあい分ちあう地域共生社会へ～

7月には、元愛知県児童相談所・児童福祉司 矢満田篤二さんをお迎えして、社会的養護に関する先進事例の「愛知方式」について、保坂区長や担当所管と共に学ぶ会を開催しました。出席前から寄り添う特別養子縁組制度、赤ちゃん縁組」を取り入れることが

今度の憲法は、敗戦直後の73年前「政府の行為により再び戦争の惨禍が起ることのないやうに制定された」ものです。3年前「平和安全法制関連2法」が成立し、自衛隊が米軍と共に日本から遠く離れた地域へ武器を取って派遣されるようになりました。憲法遵守義務を踏みにじり、改憲にすむことは許されないと、世田谷生活者ネットワークは毎月定例の街宣で訴え続けています。

今度の憲法は、敗戦直後の73年前「政府の行為により再び戦争の惨禍が起ることのないやうに制定された」ものです。3年前「平和安全法制関連2法」が成立し、自衛隊が米軍と共に日本から遠く離れた地域へ武器を取って派遣されるようになりました。憲法遵守義務を踏みにじり、改憲にすむことは許されないと、世田谷生活者ネットワークは毎月定例の街宣で訴え続けています。

草の根の平和活動



雑居まつりて平和のアービル

東京都では、社会的養護が必要とされる乳児は乳児院に預けられます。愛着形成を築くうえで大切な乳児期にこうした措置を行うことは、問題があることが指摘されています。また、性暴力や予期せぬ妊娠により、明らかに実母による養育が困難な場合に対応できる、新たな支援体制を構築しなければなりません。

そこで、元愛知県児童相談所・児童福祉司 矢満田篤二さんをお迎えして、社会的養護に関する先進事例の「愛知方式」について、保坂区長や担当所管と共に学ぶ会を開催しました。出席前から寄り添う特別養子縁組制度、赤ちゃん縁組」を取り入れることが

東京都では、社会的養護が必要とされる乳児は乳児院に預けられます。愛着形成を築くうえで大切な乳児期にこうした措置を行うことは、問題があることが指摘されています。また、性暴力や予期せぬ妊娠により、明らかに実母による養育が困難な場合に対応できる、新たな支援体制を構築しなければなりません。

そこで、元愛知県児童相談所・児童福祉司 矢満田篤二さんをお迎えして、社会的養護に関する先進事例の「愛知方式」について、保坂区長や担当所管と共に学ぶ会を開催しました。出席前から寄り添う特別養子縁組制度、赤ちゃん縁組」を取り入れることが

「赤ちゃん縁組」 特別養子縁組制度

重要だと認識しました。世田谷区は2年後の児童相談所移管に向けて準備を進めています。生活者ネットワークはこうした児童相談所の取り組みを積極的に意見を出していきます。



特別養子縁組の学習会で

高齢になっても長く住み続けてきた街で暮らしたい、そんな思いで「住み開き」をする方が増えています。千歳烏山駅近くで、自宅を開放して、子育て支援の親子ひろば「やお茶の会」、また「くるくるパザール」の開催などの活動を長年やってきた女性が、この秋、ワーカースを立ち上げ、「まちの縁がわ みいの家」をオープンしま

高齢者の「住み開き」で安心の地域づくり

した。「まちの縁がわ」は、誰もが気軽に立ち寄れて、よろず相談ができ、多世代がお互いに助け合うつながりができる場です。

世田谷では、他にも地域に根差した活動が広がっています。生活者ネットワークはこうした活動を支援し、自立したまちづくりを進め、将来への不安を解消していきます。



2019年統一選挙にむけて 基本政策と第1次予定候補者発表!



東京・生活者ネットワークは、10月27日(土) 来年の統一地方選挙にむけて、「2019政策発表集会 いのち輝け! 女性の力で」を開催しました。

この集会では、皆川真澄美さん(中央学院大学准教授)が基調講演を行いました。皆川さんは、東京・生活者ネットワークのジェンダー平等プロジェクトのアドバイザーでもあり、性による違い、多様性への配慮は、国際常識であることを歴史的背景から提起されていました。

DV防止法、女性活躍推進法など男女平等促進のための法整備は進みましたが、いずれも実行性は弱く、家事、育児や介護に加えて仕事も、日本の女性の負担は増すばかりです。生活時間をとりもどし、仕事中心の働き方から生活時間を重視する働き方への転換をすすめる政策を実現するため、東京・生活者ネットワークでは、33人の第1次予定候補者を発表しました。



世田谷・生活者ネットワークでは、2019年統一地方選挙予定候補者として、高岡じゅん子(現在2期目)、田中みち子(現在1期目)を公認候補として擁立しました。

統一地方選挙に向けての政策は、東京・生活者ネットワークの基本政策を基に、世田谷の特色をいかした「せたがや政策」を市民の皆さんとともに作ります。



2期目
高岡じゅん子



1期目
田中みち子

せたがや政策 発表集会

12月15日(土) 午後2時~4時

@世田谷産業プラザ3階 大会議室

世田谷区太子堂2-16-7

(三軒茶屋分行舎・三茶しやれなあとー三軒茶屋駅徒歩2分)

『介護をひとりしにしない! 介護相談のプロに聞く』

ゲストスピーカー: 中村寿美子さん

(介護コンサルタント)

「親の介護が必要になったときにやるべきこと」他、著作多数

あなたも会員になりませんか?

生活者ネットワークは、都議会や区議会の詳しい報告を受けるサポーター会員から生活者ネットワークの運営に参加する正会員まで、参加の仕方はいろいろあります。活動は、環境(ゴミ・みどりや生き物調査)、福祉(子育てや介護)、平和(憲法)など部会を中心に調査活動や学習会も行っていきます。私達の身近な問題を解決するために、あなたも一緒に考えてみませんか?

サポーター会員 1,000円/年
賛助会員 10,000円/年

カンパをお願いします

生活者ネットワークの活動は、カンパとボランティアで支えられています。カンパは、101,000円からいくらでもいつでもOKです。どうぞよろしく願いいたします。

【ゆうちょ銀行】
世田谷・生活者ネットワーク
記号)00110-1-765709
店名)108 普)0765709

【福集・発行】2018年11月15日号
世田谷・生活者ネットワーク代表 / 山木きょう子
〒154-0017
東京都世田谷区世田谷1-16-16 安藤ビル301
TEL: 03-3420-0737 FAX: 03-3706-1744
email: setagaya@seikatsusha.net
http://setagaya.seikatsusha.me



郵便はがき
〒154-8790
340

世田谷区世田谷1-16-16
安藤ビル301

世田谷・生活者ネットワーク行
〒154-8790

フリガナ	性別	年代
あなたのお名前		
お住いの地域/ 世田谷・北沢・玉川・砧・烏山		
ご住所		
TEL		

●このようなレポートをお送りできる方をご紹介します。

フリガナ
お名前
お住いの地域/ 世田谷・北沢・玉川・砧・烏山
ご住所
TEL